

老人ク、町社協に贈る

最上

最上町の若宮

地区老人クラブ

「喜楽会」(下山武良会長)がマスク100枚を作り、町社会福祉協議会に寄贈した。

同クラブでは週2回「百歳体操」を行うなどしてきたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、

活動が停滞。何かできることがないかと考え、マスクを作った。贈呈式が4月17日、同協議会で行われ、下山会長がマスクの配布先である向町学童すこやかクラブの支援員に品物を手渡した。学童クラブのほか、町内の障害者支援施設「もがみハウス」にも配布した。

(斎藤吉貴)